

もっと!

# つながる通信

第 4 号

令和4年2月1日発行

発行：名寄市社会福祉協議会

名寄市西1条南12丁目

総合福祉センター内

TEL：01654-3-9862/FAX：01654-3-9949

共催：名寄市町内会連合会

名寄市民生委員児童委員連絡協議会

回 覧

新型コロナウイルス感染症の影響によりこれまで同様の活動が行えない中においても、つながりを失うことなく、暮らしやすい地域をつくっていく一助となるよう様々な地域活動の情報を掲載した「つながる通信」を昨年11月から今年3月まで発行したところですが、今なおコロナ禍の影響が続き、様々な場面に影響を及ぼしており、そういった状況においても地域での支え合いを継続していくことができるよう「もっと!つながる通信」として、来年3月まで毎月発行します。

紙面は、昨年12月から町内会や民生委員児童委員のみなさんのご協力のもと行っている「こんにちはレター」「まごころマスク」に関する取り組みと、名寄市外で行われている活動の紹介になっておりますので、今後の地域での活動にお役立ていただければ幸いです。

## こんにちはレター・まごころマスク

今回は、北地区民生委員児童委員協議会の矢合利幸さんにお話を伺いました。

矢合さんが担当する地区では、72歳以上の独居世帯17軒、夫婦世帯21軒の合計38軒のお宅を毎月訪問し「こんにちはレター」と「まごころマスク」の配布を行っています。

「こんにちはレター」と「まごころマスク」を受け取った住民の方々からは、「今までいただいたお手紙は全部見れるように綴ってあります」「マスクをするのが当たり前になっているので、マスクをいただけて助かっています」といったお声をいただきました。

また、毎月地域を回られている矢合さんに対して「大変だと思うが、配ってくれる矢合さんに感謝です」といった感謝を述べられる方もいらっしゃいました。

毎月配られている矢合さんは「レターに掲載されているレシピや体操を楽しみにしている方もいて喜ばれている。『いつもありがとうね』の言葉が励みになっている。」とお話されており、お互いに支えあう関係性が見て取れました。

こんにちはレターに掲載されているひとこと通信には、毎月内容を変えて地域の方々に向けたメッセージが添えられており、こちらも地域の方々に喜ばれていますので、ご紹介します。



～12月のひとこと通信～

皆さんお元気でお過ごしでしょうか。

毎日、寒い日が続いておりますが、風邪等ひかないように注意してください。しっかりと睡眠は取れていますでしょうか? 体の調子が悪ければすぐに病院へ行きましょう!

天気の良い日は、散歩をして体を動かしましょう!

新型コロナウイルス感染症の影響により、お食事会やもちつきなど毎年楽しみにしていた町内会行事が中止になり外出する機会が減るなか、住民の方々に外に出て少しでも沈んだ気持ちを癒されて欲しいとイルミネーションの点灯を西小地域連絡協議会へ提案しました。



イルミネーションは昨年西小地域連絡協議会の事業の一環として、大橋商工団地町内会と大橋区町内会とで準備をし、こでまり公園に点灯しました。イルミネーションを見た住民の方々からは「とても綺麗で癒された」と評判だったそうです。

この他にも朝のラジオ体操やお弁当の配布など、新型コロナウイルス感染防止対策を図りながら、地域住民の交流の場や見守りを続けていけるよう様々な工夫をこらして活動している様子が伺えました。

今後も、矢合さん(町内会総務部長兼民生委員)をはじめ町内会役員が一体となって、地域住民がコロナ禍においても安心して暮らしていけるよう様々な活動に取り組んでいきます。

## 土幌町社会福祉協議会

名寄市のみなさんこんにちは！十勝管内北部に位置する土幌町社会福祉協議会です。

コロナ禍でも地域住民同士の新たなつながりづくりやふれあい、交流の機会を提供したい、との思いで始めた「ふれあいカフェ」の取り組みについてご紹介させていただきます。

### ★一大イベント「地域ふれあいひろば」の中止

土幌町社協では異世代の交流やふれあい、新たなつながりづくりなどを目的に平成11年から毎年「地域ふれあいひろば」を開催してきました。毎年30を越える各種団体やボランティアのご協力のもと、飲食店の出店や縁日、さまざまな体験ブースなどを設置し、子どもから高齢者まで多くの町民が集まる一大イベントでしたが、コロナ禍で令和2年度・3年度と2年続けて中止を余儀なくされました。

このような中、これまで地域ふれあいひろばにご協力いただいていた団体やボランティアの方たちに何らかの形で活躍の場を提供し、また、「小規模でも『ふれあいひろば』と同主旨の事業ができないか」と考え昨年2月から取り組んでいるのが「ふれあいカフェ」です。今年度は10月から2月まで毎月開催し、各種団体やボランティアの皆様の協力のもと、さまざまな「ふれあいカフェメニュー」を企画・提供しています。

### ★コミュニティカフェを会場に

土幌町内の民間企業が地域貢献の一環で令和2年6月に「コミュニティカフェみんなのまのりくまさん」を開設しました。商店街に位置し、町民が気軽に立ち寄りお茶やおしゃべりができる場として開設以来少しずつ地域に定着してきていますが、カフェ内でのイベント開催で更なる町民への周知、利用促進に繋がりたいとカフェ側からお話もあつたことから、ふれあいカフェの会場として使用させていただくこととなりました。

### ★新たな出合いやつながりづくりへ

土幌町社協ではこれまでの地域福祉活動を通じて多くの町民の方との関わりやつながりを持ってきましたが、今回のふれあいカフェの開催にあたり、地域の中にはまだまだいろいろな知識や特技をお持ち



の方がいることに気づかされ、新たに繋がることができたことはとても大きな収穫となりました。

コロナ禍での開催のため、メニューとして開催する体験や講座には定員を設けるなど少人数での開催ですが、それが逆に互いの距離感が縮まり、また、小さなお子様連れの親子から高齢の方まで幅広い方々にご参加いただき、参加者同士の新たなつながりやふれあいの和の広がりも感じています。

今後も、人と人がふれあい、つながり、支え合える地域を目指し、コロナ禍でも工夫しながらさまざまな事業を展開していきたいと思っております。

**ふれあいカフェ**

2021年 10月 11月 12月 2022年 1月 2月

**土曜日 (不定期) 開催!**

会場: **みんなのまのりくまさん**  
(土幌町商店街内 コミュニティカフェ)

【主催・問合せ先】  
土幌町社会福祉協議会  
☎ 01564-5-2008

ふれあいカフェでは、地域の皆さんの新たなつながりづくりやふれあい・交流の機会としたいと、毎月さまざまな「メニュー」を提供いたします。

◆開催日 **1月15日(土) / 22日(土)**

**15日 10:30~** **新春もちつき大会 & おもち配布**  
【配布・持ち帰り限定 500コ】  
※参加予約を徹底した上で、ご希望の方は「もちつき」体験できます。  
※時間: 10:30~ (※なくなり次第終了)  
※協力: ボランティア 有志の皆さん

**15日 13:00~** **ゆび編みde マララブづくり**  
【※要事前予約 5名限定】  
針を使わず指だけで編んでいく「ゆび編み」でマララブを作ります。  
※時間: 13:00~16:00  
※参加費: 300円 (材料費+1ドリンク)  
※講師: 遠藤 裕子さん

**22日 10:00~** **体に優しい! 食品等の販売会**  
添加物の少ない体に優しい食品(クオニール・ズン等)や石けん等の紹介と販売をします。  
※時間: 10:00~15:00  
※実施: 土幌もより会

**22日 13:00~** **ハーバリウムづくり**  
ガラスビンに好きな花をつつこみ、ハーバリウム(植物標本)をつくりまします。  
【※事前申込不要 / 1作品30分程度】  
※時間: 13:00~16:00  
※参加費: 300円 (材料費+1ドリンク)  
※実施: Sigh factory

「つながる通信」は名寄社協ホームページやSNSでも発信しています。他にも様々な情報を発信していますので、ぜひご登録ください!!

ホームページ

